ビジアド Business Administration
No. 22
発行日　2010 年 6 月 30 日
編　集　関西学院大学商学部

笹森奨学金　6 人の受給者決定

2010 年度・商学部奨励奨学金（笹森奨学金）の受給者が決定し、6 月 16 日、授与式が行われました。同基金は故・笹森四郎元商学部教授・名誉教授（写真）から頂いたご寄付の一部を奨学金として活用しているものです。

学術講演会の開催報告

2010 年 5 月 18 日（火）4 限　B203

演題　**トルコの文化、ビジネス、交渉スタイル**
～英語での講演～

講師　**Dr.Tijen Harcar (ティジャン ハルジャル) 氏**
2010 年商学部客員准教授
イズミール経済大学助教授

2010 年 6 月 10 日（木）4 限　B304

演題　**アジア／中国ビジネスの発展**
～国際物流事業展開を中心として～

講師　**西村　誠 (にしむら　まこと)氏**
日本通運（株）大阪国際輸送支店　次長

商学部・商学研究科主催
学術講演会の開催予告

2010 年 7 月 2 日（金）
4 限　B203

「会計学界におけるキャリア形成と学界・会計士にとってのグローバルな課題」

Nancy A. Bagranoff (ナンシー A. バグラノフ) 氏
アメリカ会計学会会長
オールドドミニオン大学経営行政学部長

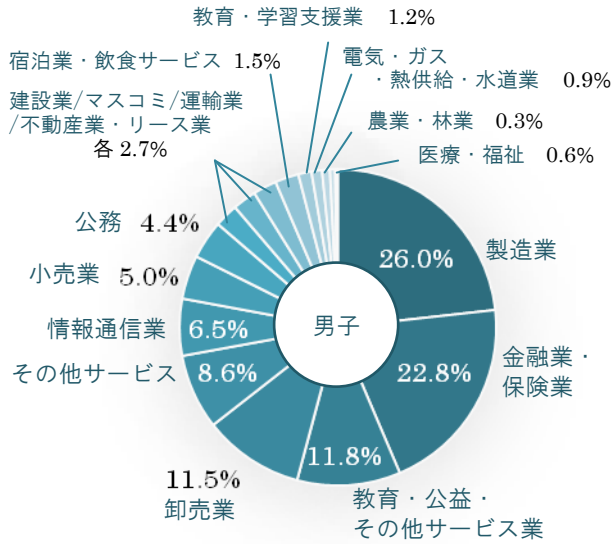
2009 年度就職状況

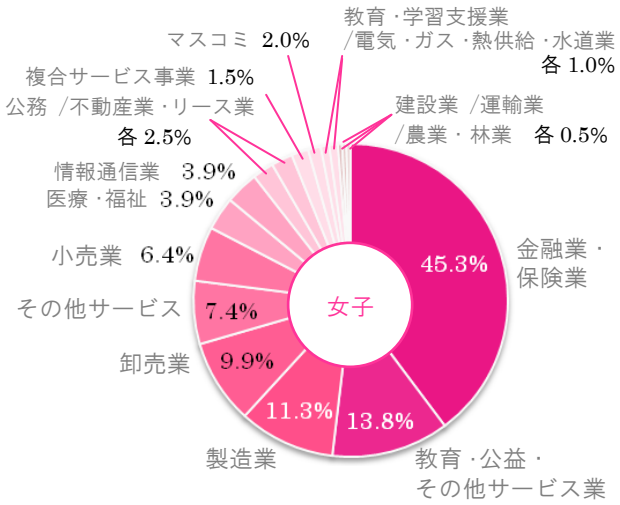
昨年度の商学部生の就職状況をお知らせします。

◇主な就職先

明治製菓 / アサヒビール / サントリーホールディングズ / ワコール / 資生堂 / ブリヂストン / TOTO / 富士ゼロックス / パナソニック / シャープ / ミズノ / 関西電力 / 大阪ガス / 伊藤忠商事 / 三井住友銀行 / 三菱東京 UFJ 銀行 / 住友信託銀行 / 住友生命保険 / 有限責任監査法人トーマツ / あずさ監査法人

◇業種別・就職状況　（男子 338 人女子 203 人中）





第 51 回みずほ学術振興財団懸賞論文＜経済の部＞

商学部生の
受　賞
（学外の募集）

みずほ学術振興財団が主催した第 51 回懸賞論文に、商学部・寺地ゼミの学生 5 名が入賞致しました。※尚、学年の表記は 2010 年 1 月の応募当時のものです。

1　等
「アジア通貨基金(AMF)構想について」
樋口　雄太　さん（商 4）　吉田　篤史　さん（商 4）

3　等
「日本版グリーン・ニューディール政策を求めて」
江角　紀幸　さん（商 3）

佳　作
「株価対策を巡って考える」
平　行秀　さん（商 3）　菊田　翔子　さん（商 3）

平松教授 NIKKEI ラジオに出演

平松教授が NIKKEI ラジオ「アイデアカプセル」に 4 回にわたり出演されました。

関西学院大学 アイデアカプセル

国際会計基準 IFRS の衝撃（全 4 回）

第 1 回	国際会計基準って何？
第 2 回	日本の会計基準と国際会計基準の違いは？
第 3 回	国際会計基準の採用に向けたアメリカの影響
第 4 回	国際化時代に期待される会計人とは？

この放送を聞きたい方は、下記のアドレスへアクセス！
http://blog.radionikkei.jp/kwangaku/

◇オンデマインド（パソコン）で聴くことができます。
◇ポッドキャスティングが利用できる音楽プレーヤー（iPOD など）でも聴くことができます。

教員の著者･出版のご案内

深山　明　教授　／　海道　ノブチカ　教授　他共著
「最新基本経営学用語辞典」
◇同文舘出版
◇2010 年 3 月発行　◇定価　¥2,940

則定　隆男　教授　著
「買わされる『名付け』10 の法則」
◇日本経済新聞出版社
◇2010 年 3 月発行　◇定価　¥893

林　隆敏　教授　他共訳（ティモシー・B・ベル他著）
「21 世紀の公開会社監査」
◇国元書房
◇2010 年 3 月発行
◇定価　¥2,625

Text by
平松一夫　商学部教授

中学部に入学して以来、関西学院一筋の生活もすでに５０年を超えました。商学部在学中は会計研究会に所属し、青木倫太郎先生・増谷裕久先生をはじめ先輩諸先生の薫陶を受け、今に至ります。

それゆえ私の専門は「会計学」です。ランバス留学１期生としてアメリカ・ワシントン大学に留学させていただき、国際会計の権威ミューラー教授に出会ってご指導をえて国際会計の研究を始めてからすでに３０年になるのです。

いま国際会計基準の導入をめぐって世界中が大騒ぎしています。企業活動のグローバル化に伴い、若い諸君は世界を舞台に活躍しなければなりません。そのためには会計学はもとより、英語もしっかり勉強しなければ通用しません。

私自身の活動の舞台も世界です。日本会計研究学会の会長として学会の国際化にも少しは貢献していると思います。また、アメリカ会計学会の副会長として日本やアジアからの情報発信に努めています。さらに国際会計士連盟・国際会計教育基準審議会の委員として、会計教育の世界でも国際貢献に努めています。日本学術会議会員としても会計学の国際化について提言しました。

これからも関学創立者にして世界市民ランバス先生の背中を見つつ、関学を拠点にしながら会計学の国際化に努めたいと思います。